

9時45分 カフェ街路樹にて集合

参加者名簿 次第(本日の流れ確認) 当日の配布資料

役割 講師 東大和どっとネットの会 会員の方 司会(一名)

受付(二名)(配布資料、参加費200円徴収)

カメラマン(2名) サポート役(4名)

会場提供・お茶菓子準備・講師対応(1)

参加者の詳細は以下になります。

性別 男性 1人 女性 8人

配布資料 「地域交流の場ぽつぽつ スマホ講座編」(次第)

「スマホで災害情報を入手する方法(プログラム5の資料)」

実際の状況を報告致します。

講師挨拶



全体の様子



6回目の開催。参加される方は常連になりました。顔馴染みも出来た様子。参加者個人の個性も自然と出ております。

今回のテーマは『スマホで災害情報を入手』になります。

現代はネット時代になりました。社会や地域の生活のあらゆる場面でスマートフォンが使われるようになってきました。情報格差に陥らない為にも、次世代高齢者(スマートシニア)の拡充を感じています。

本日の内容は、こちらになります。

目次

1. スマホで災害情報を入手する方法

- Yahoo! 防災速報のインストール (防災アプリベスト1)
- NHK防災アプリのインストール (防災アプリベスト2)
- 東京防災ナビのインストール (日常備蓄などの備えの指針)
- 東大和市LINE公式アカウントの登録
(東大和市が発信する防災情報；上下水道復旧状態など)

2. 防災アプリライブラリを作る

- 防災関連アプリをグループ化して配置

3. 防災アプリ便利ツール

- 防災アプリの使い方をスマホに表示するQRコードツール

「インストール」「アカウント」「アプリライブラリ」「QRコードツール」等、キーワードが色々出てきました。最初に「Yahoo! 防災速報」をインストールします。

Yahoo! 防災速報のインストール【防災アプリベスト1】

＜主な機能＞

- 防災速報：地震・豪雨・津波などの災害情報をプッシュ通知する
- 避難場所マップ：自治体が指定した避難場所を確認できる
- ハザードマップ：自治体発行のハザードマップを確認できる
- 災害伝言サービス：災害時の安全等の情報を登録・確認できる
- 防災手帳：避難場所、緊急連絡先、防災用品情報等を利用しやすいようにまとめておける

iPhone用インストール QRコード

Android用インストール QRコード

「QRコード」を読み込み、アプリを入手する所で多くの参加者が苦戦していました。講師1人では手が足りず、分かる人が教える事で対応しております。



主な機能は「防災速報(地震・豪雨・津波など)」「避難場所マップ」「ハザードマップ」等の情報が災害時に情報が入るようになります。住んでいる地域の「東大和市」に設定して使い易くします。

次に「NHK ニュース・防災」をインストールします。

「Yahoo! 防災速報」と同様に「QRコード」を読み取りアプリを入手します。

NHKニュース・防災のインストール【防災アプリベスト2】

NHK ニュース 防災

<主な機能>

- ・防災速報：地震・豪雨・津波などの災害情報をプッシュ通知する
- ・避難場所マップ：自治体が指定した避難場所を確認できる
- ・ハザードマップ：自治体発行のハザードマップを確認できる
- ・災害伝言サービス：災害時の安否等の情報を登録・確認できる
- ・防災手帳：避難場所、緊急連絡先、防災用品情報等を利用し易いように纏めておける

iPhone用インストール QRコード

Android用インストール QRコード

アプリ内では「ライブ映像」も見る事が出来るので、アプリ登録すると「NHKの受診料が発生するのでは？」と心配される参加者もいました。設定には「許可する」「許可しない」と聞かれる事が多く「頻繁に通知が届くのでは？」との質問も出ました。

『NHKインターネットサービス利用規約』『プライバシーポリシー』『NHKプラス』に対し、「同意して次へ」「了解して利用開始」を選択して進めていくのに抵抗ある様子でした。

最後に 東大和市 LINE 公式アカウント登録の説明がありました。

東大和市LINE公式アカウントの登録【設定時のスマホ画面の流れ】

【東大和市が発信する防災情報：上下水道復旧状態など】

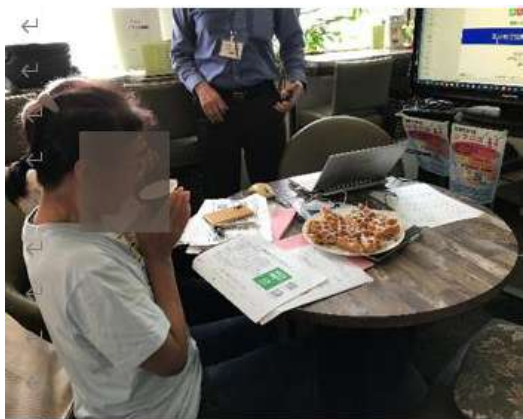
- 1) QRコード①をQRコードリーダーで読む
2) LINEの友だち手続きを行う
- 3) スマホに「東大和市LINE公式ナビ」②が表示される
- 4) 「トーク」と「投稿」画面③が表示される
5) 「トーク」④をタップするとホーム画面に戻る
6) LINEの使い方・受診設定⑤をタップする
- 7) LINEの使い方・受診設定画面⑥で、受け取りたい情報⑦の選択を行う
- 8) 「受信設定アカウント」⑧が表示される
9) 「耳台」⑨をタップ

東大和市からのイベント情報が届く ありがたいアプリです。ここでも受け取りたい情報を

設定できます(所要時間約 1 分)。



協議体構成員も真剣に取り組んでいます。今後、教える側になりますね。



慣れないスマホ操作に悪戦苦闘が続いたので、頃合いをみて休憩に入りました。
交流会の時間参加者の表情を見ると、流石に今回の企画は手ごたえがあった様子です。

今回のアンケート集計は以下になります。

・スマートフォンの操作について

自信がある 0名 自分が出来そうな所だけなら 5名 自信がない 3名

・地域交流の場 過去参加出来なかった・もう一度聞きたいがあれば。

災害時のアロマ 0名 火を出さない 1名 家具の転倒防止 0名 日常備蓄品 0名
トイレの備え 2名

・今回で6回目の地域交流の場ぽつぽつについて

満足 7名 普通 1名 やや不満 0名 不満 0名

・今回の企画で感想や印象に残ったことがありましたらご記入下さい。

スマホがほとんど出来ないので本日の講習は大変良かった。もっと詳しく分かりたい。

とても参考になりました。楽しく学べて良かったです。ありがとうございました。

スマホ1年生(実は4年生)なのが分かりました…。ありがとうございます。

スマホはムズカシイ。

いつも参考になります。今回は難しかったですが、皆さんに助けて頂きました。

ご紹介頂いたアプリは全て知らなかったものなので大変有益なアプリであり、ありがとうございました。

最後に講師から「今後 QR コードを読み取る事が増えていきます。QR コードを読み取ることを覚えて頂きたい」とコメントを頂いた。

情報格差に陥らない為にも「QR コードを読み取る」事が出来る住民が増えていけばと感じました。

次回、11月2日(土)の開催には『地域の防災活動・訓練の狙いについて』を予定しておりますが、次回講師より、内容の変更がある事を告げられました。参加者は、常連の参加者・他協議体構成員が参加されています。地域住民同士顔馴染みが出来たと感じました。